

御所市子育て支援センター こひつじ

保育所と連携し、親子と地域とのつながりを深める場

○拠点の概要

運営主体	社会福祉法人 恵愛保育所
実施形態	ひろば型
所在地	〒639-0222 奈良県御所市増355
電話番号	0745-66-2233
開設時期	平成12年
開所日時	月・金 8:30～16:00 火～木 9:30～15:30 土 8:30～12:00
スタッフ	常勤2名（保育士2名）
利用者数	年間延べ約4,200人

○地域性や特徴

御所市子育て支援センターこひつじは、御所市内の民間保育所である恵愛保育所の敷地内に開設されています。

周囲には田園が広がり、昔ながらの自然豊かな風景があるため、四季を五感で感じることができます。

周辺は日頃から人々の交流が比較的ある地域ですが、より親子と地域とのつながりを深められるような取組を実施しています。



○継続して拠点に来やすい取組を実施

開設当初は、交流の場を提供するため、多くのイベントを開催していましたが、イベント参加を目的とした親子ばかり集まるようになったため、「継続して拠点に来てもらわなければ支援につながらない」と考え、日常的に親同士の交流を深めたり、子どもとの遊び方を親が学べるような声かけなどを積極的に行うようにしました。

また、保育所の中に設置された拠点という特徴を活かし、保育所の子どもと拠点に来る子どもが交流できるよう、園庭でいっしょに遊ぶ機会をつくったり、拠点の子どもが保育所の行事へ参加するなど、ともに成長できるような取組を実施しています。子ども同士交流する様子を見ることで、親は自分の子どもの成長に気付いたり、また周囲の子どもとの接し方を学ぶきっかけにもなっています。

○地域の人々との出会いの場を目指して

拠点には母子だけでなく、父親や祖父母世代の参加を促すため、土曜日に誕生日会や父親向けのイベントを開催したり、祖父母を含め家族で参加しやすい講座などを実施しています。また、地元の警察署や消防署、食生活改善推進委員や民生委員など様々な団体や人々と連携し、交通安全教室・避難訓練・食育講習会などを実施するとともに、出張ひろばを実施しています。こうした取組を通して、地域の中で親子と様々な人との出会いの場、親子の育ち合いの場となることを目指しています。

宇陀市子育て支援センター すくすく

「みんなで楽しくのびのび子育て」で地域の子どもたちを育む

○拠点の概要

運営主体	宇陀市
実施形態	センター型
所在地	〒633-2221 奈良県宇陀市菟田野松井473-1
電話番号	0745-84-9925
開設時期	平成23年
開所日時	月～金 9:00～16:00
スタッフ	常勤5名（保育士5名）
利用者数	年間延べ約8,000人

○地域性や特徴

平成18年に4町村を合併後、各町村ごとに実施していた拠点事業を統合し、宇陀市全域を対象とする子育て支援センター「すくすく」を平成23年に開設しました。

過疎化・高齢化が進む地域ですが、「みんなで楽しくのびのび子育て」をスローガンに、子育てしやすい環境づくりを進め、地域の活性化を目指しています。



○関係機関との協力・連携による子育て支援

市で唯一の拠点であるため、遠方の人にも子育て支援サービスを提供することを目的に週1回保育所や公共施設で出張ひろばを開催するなど、地域に出向いた支援を積極的に実施しています。さらに、親子の交流を促進するため、子育てサークル活動への支援を実施しています。

また、妊娠期から継続して親子を支援するため、従事者が乳児健診会場に出向いての拠点の周知活動、先輩ママとの交流会、中学生と乳幼児のふれあい体験など、母子保健分野との連携にも力を入れています。

地域の方々による子育てボランティアや保育所や幼稚園との情報共有。さらに教育委員会、保健センターなどとの連携会議を開催するなど、関係団体・機関と協力しながら地域全体で子育て支援に取り組んでいます。

○子どもの成長をともに喜び合う支援

拠点では、日々成長する子どもの姿を通じて、親が子育ての充実感を味わうとともに、子どもの育ちと子育てをより多くの人で支えることを目指しています。また、親子交流の促進、相談、子育て講演会など様々な取組を実施するだけでなく、子どもや親一人ひとりの変化にも気づけるよう、従事者は親子の状況に合わせた声かけに心がけています。子どもの成長をともに喜び合える声かけや、時にはすぐに手を貸さずに見守ることなど、親子への対応について従事者間での話し合い、情報共有も日々欠かさず行っています。また、公式ツイッターやホームページなどで、情報を発信し、子育ての孤立化防止にも取り組んでいます。